

「新しい生活様式」の実践について

宮崎県立小林秀峰高等学校

本校では、下記のとおり感染拡大防止の取り組みを引き続き行います。生徒の感染リスクをできる限り低減しながら、自他共に健康で、安心・安全な学校生活を送ることができるよう職員一丸で取り組んでいきますので、保護者の皆様におかれましても、以下の内容を御確認のうえ御協力をお願いいたします。

記

1 一人一人の基本的な感染防止対策（3つの基本）

- ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③石鹼による十分な手洗い、手指の消毒

2 登下校等の対策

- 家庭と連携した検温等を活用した健康管理を行う
登校前に確認できなかった生徒は、登校後に検温を行う
- JR・通学バス内はマスクを着用し、会話はひかえめにする
- 可能な限り座席間を空ける
- 交通機関利用後は石鹼による十分な手洗い、手指の消毒を行う
- 密集をさけ、集団を作らず、速やかな登下校に心がける

3 授業などの対策

- 校内では、症状がなくてもマスクを着用する
- 教室の換気をこまめに行う
- 毎時間の授業開始前に健康観察を行う
- 活動時において、できる限り生徒等の身体的距離の確保を行う
- できる限り対面とならないような形で活動を行う

4 昼食

- 食事前の石鹼による十分な手洗い、手指の消毒
- 自席で正面を向いて、食事に集中
- 食事中はおしゃべりはしない
- 飲み物の回し飲みは禁止

5 その他

- 部活動、課外活動については、上記内容に準ずる
- 感染が流行している地域への移動や、感染が流行している地域からの移動は控える
- 地域の感染状況に注意する
- 新型コロナウイルス等の感染症に関して、いじめ問題につながるような軽はずみな言動をしない